

'21 のべおか

第九

のべおか第九だより (第593号)

2021年9月23日 (木)

○発行 のべおか「第九」を歌う会

○事務局 (延岡総合文化センター内)

〒882-0852 延岡市東浜砂町611-2

電話 (0982)22-1855

ホームページ <https://dai-9.info>

---- 出席カードには会員番号を。練習中のケイタイ着信音はオフに。 ----

---- 新型コロナ対策：扉解放・不織布マスク着用・練習中の水分黙飲・日常体調管理 ----

本日の内容	前回の状況	会員数	出席数	出席率	自己採点
◎ A (237~330小節) p.9~18	◆ ソプラノ	44 人	20 人	45.4%	61.7 点
◎ B (411~654小節) p.21~35	♥ アルト	67 人	32 人	47.8%	61.3 点
◎ C (655~762小節) p.35~47	♣ テノール	23 人	8 人	34.8%	53.3 点
◎ D (795~920小節) p.50~63	♠ バス	22 人	8 人	36.3%	63.8 点
10月16日まであと 23日 。	● 合計	159 人	68 人	42.8%	60.7 点

♪指揮者の表現に的確に応える合唱にしましょう。



@山脇先生の指導内容

●総合・◆ソプラノ・♥アルト・♣テノール・♠バス：その付近の注意

○総合・◇ソプラノ・♡アルト・♠テノール・♠バス：その部分の注意

…… 複数回の注意

★ お話

(ほかの部分やパートの注意でも全体に関連がありますので、読み飛ばさないように!)

★ 【お話し】まず申し上げておきたいことがいくつかあって、皆さんマスクをしていますから、息が浅くならないようにしましょう。これが1つ目。2つ目。子音が皆さんちょっと解りづらい。“Freude”とか“Kuß”とか出てきますよね。その時の子音がちょっとまだボヤけていますので、それをはっきり言うよ

うに、そこをもう少し心がけましょう。3つ目。これが大事なところですよ。顔を上げましょう。ちょっとまだ楽譜にかじりついている人がいますので、バランスがとれてないのかなと感じがするので、顔上げましょう。

- 238 【Freu-del!〜】 バスさん、一番最初に出てきます。大事なことというのは、オーケストラはここに来るまで60分演奏しています。皆さんの出番というのは10分ちょっとのことです。その時に大事なのってというのは、オーケストラの人たちと温度差がないことが大事なんです。その時のテンションがちょっと今では低すぎる。“Freu-del!”一番大事な言葉、この曲の中で一番大事な言葉のテンションが低いともったいないです。

……今、良い方向にいったので“Fr-”、それをもう少し早くしてください。速く巻いてください。“Freu-del!”の“…e…”が拍の頭にくるようにしましょう。

……ラの音ください。…テノールも一緒に歌われているんですね。そしたらもう少しエネルギーが欲しいですね。エネルギーをいただきたいです。

……それがもっと明るくなると素晴らしいです。それを注意してください。

- ♣ 257 【Dei-ne Zau-ber〜】 ここがものすごく難しい動きをしていますよね。これがむしろ出ていいと思うんです。

♠ 257 【Dei-ne Zau-ber】 テノールの方、ちょっと形が出てきました。良いことだと思います。これをもう少しがんばりましょう。質を高めましょう。

- 257 【Dei-ne Zau-ber〜】 この時代はまだフランス革命とかあったりして、人民、平民の関係がぎくしゃくしている時代だったので、このぎくしゃくしたものがでていて、僕はいいと思うんです。

……さっきとまるで違いますよ皆さん。いいです。それで今ちょっとスピードが暴走しすぎているので、しっかり抑えましょう。大きなベルトコンベアーに乗っているつもりで皆さん行きましょう。それでしっかり自分の言葉を掴んで。ベルトコンベアーの外にいてなんとなく言葉を掴んで…ではなく、むしろ自らベルトコンベアーに乗って言葉を掴む、そんな感じです。

- 257 【Dei-ne Zau-ber】 “Dei-ne Zau-ber”は少し落ち着いて。“あなたの魔法で”コレ、大事なところですよ。これがちょっとおざなりになってしまっている。“Dei-… Zau-…”最初の表拍にアクセントがきます。そして裏拍は運んであげる。

- 260 【streng ge-teilt; al-】 “al---le Men-schen”。みなさん言うてみてください。“アーツレ メン シェン”。歌うと皆さんは“アーレ メン シェン”になってます!?

- 264 【Flü-gel weit.】 “weit.”、“…トオ”じゃないですよ。“…トウ”

……“weit.”のタイミングを揃えてください。語尾は一番最後にまとめてください。

……“…lt.”を急がないように。4つが急がない。

- ♠ 284 【Ja,】 バスの方、ハッキリ“Ja,”というふうに入ってきて構いません。

- 285 【wer auch nur〜】 “Ja,”と“wer”は分けてください。

……今、一番何を申し上げたいかといいますと、“nie ge-konnt,”(289) のところにsfがありますよね。大事なことはその先“der steh-le”(290)にdim.があります。その先、“wei-nend …”(291)ここが一番小さくならなといけないんです。そこが皆さん、dim.したのはいいんだけど、もう一回大きくなっちゃってるんです!?! じゃなくて、dim.したら最後はちゃんと小さく弱く終わらしましょうという約束事を決めましょう。

……“nie ge-konnt,”、“can not”。“できない者は去れ”、しっかり強調しましょう。

……“Ja,”に元気がないです!!皆さん。“そうだ!”、“やあ〜”!?!?

- ◇ 288 【Er-den rund! Und】 “nie ge-konnt,”(289)の弱さを強調するためには“Er-den rund! …”があまり強すぎるとそこが見えなくなってしまう。だからソプラノの方、注意してください。
- 291 【wei-nend sich aus〜】 そうです。その弱さを皆さん、忘れないでください。忘れないためにもう1回いきます(笑)。
- 292 【die-sem Bund.〜】 今、“Bund.”の“…d.”のタイミングが揃っていますが、ここまでの皆さんの歌い方の特徴として“Ja,wer auch nur ei-ne See-le…”と歌詞がありますね。その母音が全部短いんです!? だからちょっとちょっとだんだん速く速く行ってしまうんです!? じゃなくて、しっかり拍の中でたっぷり歌ってあげましょう。母音が短いと自然に速くなってしまいます!? それもったいないです。……今、良い方向にいったので、それをもっと精度を高めてください。それを忘れないで体に染み込ませてください。母音を長く歌う、長く拍の中にたっぷり母音を歌ってあげるこれを忘れないでください。
- ◆ 313 【Küs-se gab sie〜】 難しいですね。ソプラノの人はタイがある時にどうしても遅れてしまいがちになります!? その時にしっかりテンポになるように遅れないようにしましょう。
……(音符の)ジグザグがありますよね。このジグザグが糸を紡ぐように歌っていただけますか。ジグザグではなく糸で縫うようになめらかに。
……遅れます!?ソプラノの人、遅れます!? 遅れないようにしてください。
- 313 【Küs-se gab sie〜】 …(一旦歌って)おわかりかと思えますけども、母音が短いですよ!? 母音を長く。皆さん! お返事ありがとうございます(笑)。
……ゆっくり喋ってみましょうか…目的は“Wol-lust,”(316)のタイミングを揃えることです。
……(一旦喋って)それでも皆さん、母音が短いんです。ちょっと速くなっちゃいます!? “Wol-lust,”(316)のタイミングを揃えてください。
……ちょっと惜しいです。“ward dem”(317)の入りがちょっと遅くなってるんです!?
……今ので少し良い方向にいったので、その精度を高めてください。その質を高めていきましょう。
- 319 【und der Che-rub〜】 ここは短く切ります。うんと分断してください。単語が一単語ずつになっていますが、切って構いません。
- 319 【und der Che-rub】 “Che-rub”のsfをもっと強調してください。この形がもうちょっと見たいです。
- 320 【steht vor Gott.】 …今、うまくできたので少し癖が出てきました。“steht vor Gott,”が短くなります!? 短くならないでください。ブレスの時間を短く。
- ♠ 321 【und der】 バスがちょっと細いんです!? しっかり支えてください。
- 329 【vor〜】 “Gott,”(330)の時は悪くないんです。ただ、“vor”のときに力が抜けてしまっているのが勿体無いのです。この時に力が抜けないようにしてください。
- 330 【Gott.】 ソプラノ以外の皆さんが足りません!?!(笑)。皆さん、毎日ギョウザを食べてください! ギョウザを食べて元気を出してください(笑)。
……バスとテノールの方、ユニゾンになるFください。…末藤先生の声が一番聴こえてきます(笑)。ほかの方、頑張ってください。
……素晴らしい。そのくらい皆さん出してくださいとソプラノ・アルトとの対比がつくんです。そこがうまく差をつけられると、嬉しいです。この部分、一番大事な部分なので、ちょっとこだわらせてください。

- 411 【Lau-fet,~】 楽譜をよく見ていただけますか。休符があるときとないときとがありますが、休符がある時というのは少し歯切れよく。給付がない時はのびやかに。
 - ……(一旦歌って)パワーが足りないです!?“Lau-fet, Brü-der,…”行進曲です。もう少しそれが出てくるといい。
 - ……カウントが(全編)見えてます!?“Lau-fet”(411)はカウントが見えても大丈夫です。“Brü-der, eu-re Bahn,…”(412~414)これは一つのフレーズで繋ぎましょう。
 - ……“Lau-fet”はリズム読みの段階から短く。長め短めという対比をつくりましょう。
 - ……“Lau-fet”そこに強さと速さが足りないんです!?“laufen”って何ですか、皆さん?? 走るんです。ちょっと今、歩いています(笑)!? 皆さん、そこ、しっかり言葉の意味を汲みましょう。
 - ……“Lau-fet”からの勢いをそのまま(431)続けていただきたいんです。
 - ……今のはすごく良かったです。それを忘れないでいきましょう。忘れないためにもう1回お願いします(笑)。人間は忘れる生き物です…

◇ 424 【freu-dig,】 今、バスの方、“freu-dig,”(424)にsfが付いています。それが見えてこない。

- ♣ 425 【freu-dig,~】 “freu-dig, freu-dig, ”と2回出てきますよね。1回目(425)よりも2回目(426)のテンションが高くあります。なので、その部分をしっかり作りましょう。
 - ……今のが女性の皆さんが聞いていても、明確にコレが付いているというのがわかりますよね。差がしっかり付くというのが大事なので、それを忘れないでいてください。よろしくお願いします。

- 543 【Freu-de,~】 みなさん、sfがあるところ確認しながらリズム読み、喋っていただけますか? 585小節までに3つありますよね。それがさっき通して歌ったときに無かったです。それと大事なことです。さっきの4/4拍子と違って6/8拍子というのは8分音符が3つ入ります。つまり1.5倍母音が伸びるということです。
 - ……sfの位置はわかるようになったんですけど、もう少しアルト以外の方のsfをいただきたいのが1つあります。2つ目、“Freu-de, schö-ner Göt-ter-fun-ken, ”、エネルギーが“Freu-de,(喜び)”ですよね。この曲の中で一番大事な言葉。“schö-ner(美しい)”が“Göt-ter-fun-ken,(神々の火花よ)”一番最後に盛り上がる時に出てくる言葉。この3つの言葉が並んでいるということ、まずお客さんの皆さんに知ってもらいましょう。“Freu-de, schö-ner Göt-ter-fun-ken, ”というエネルギーが無くならないようにしてみたいです。
 - ……それだけでも今、皆さんガラッと変わったってわかります?? そのエネルギーが無くならないまんま“Flü--gel weit.”(589)まで続けていただきたいんです。

★ 543 【お話し】 ドイツ語というのは“fr…”から始まるものってというのは、“Freu-de,(喜び)”ですよね。“Freund(友達)”、“Flughöhe(自由)”全部プラスのイメージを持っている言葉です。なので“Fr…”が出てきた時には特に皆さん、大事に歌ってください。プラスのイメージが出てくるものなので、その部分を大切にしましょう。

○ 557 【Hei-lig-】 少し見えるようになりました。それを明確化したいです。男性方のsfがもう少し聞こえるとうれしいです。

○ 566 【teilt; al-】 皆さん、“al--le …”って、皆さんは何十回歌われているからおわかりかと思いますが、“ア—”ってこの部分が飛び出してますよね。飛び出している部分というのはベートーベン、すごく大事ななんです。そこで皆さんの“もう一息”というのが出てくると嬉しいです。“al--le Men-schen wer-den Brü-der”って一番大事なことを言ってますよね。何ですか皆さん、意味は?“全世界の人々は皆、兄弟になる”。大事なことを言っています。その部分が聞こえてくると嬉しいです。その部分、もう少し大事にいきましょう。(582小節にも“al--le …”があります)

- 570 【Brü-der,】 sfはお持ちですよね。無くならないようにさらにください。どこかに無くしてこないでください。sfは意味もなく付いているわけではないのです。必ず意味があって付いているわけなので、そこが明確に見えたいです。
- ……今歌ったの、惜しいです。“Brü-der,、”巻き舌が聞こえないです。巻き舌を忘れないでくださいね。(586小節にも“Brü-der, ”があります)
- 595 【Seid um-~】 男性の方、スタッカートお持ちですよね。“Seid um-schlun-gen, Mil-li-o-nen!”こは切ってください。そのあとスタッカートが付いていないときは伸ばします。
- 599 【Die-sen~】 “Die-sen Kuß”までが一つ。それから“der gan-zen Welt!”なので、“Kuß”は短く。“der gan-zen Welt!”は続けましょう。
- 603 【Seid um-~】 女性の皆さん、ffと書いてありますけども、もっと我が子を抱きしめるような包容力というものをいただけますか。どちらかというと、男性が勇ましく歌っているのに対しての柔らかさというのをいただけますでしょうか。その後、男性と女性がここから混ざっていきます。大事なことというのはテンポ感が無くならないということです。テンポ感をキッチリなくさないようにいきましょう。そして目指すところというのは、ffが書いてある“gan--zen Welt!”(609,610)ここに向かって歌っていきましょう。
- 604 【schlun-gen, Mil-~】 もう少し方向性を決めましょう。女性の方、“Mil---li--o-nen!”と不規則に伸びています。その時にテンポ感がなくなってしまう!? この時にしっかりテンポ感を刻んで。
- 611 【Brü-der!~】 男性の方、ここが最初の“Seid um-schlun-gen, ”(595)と同じパワーが欲しいのです。
- 618 【woh-nen.】 ここ、スタッカートお持ちだと思えます。ここも短く切ります。
- 631 【Ihr_ stürzt~】 2つお願いがあります。まず“Ihr_ stürzt nie-der, ”しっかり揃えましょう。そして、“Mi-li-o-nen?”のcresc.のほうは(今の歌い方)あってこれは正解です。それで勿体無いのは“Ah-nest du den Schöpfer, Welt?”の“Welt?”に向かったcresc.ここが足りません。
- ……今までというのは“Freu-de, schö-ner…”と歌っていたときというのは、どちらかというと、手を手を取り合って歌っていたイメージですけども、この場合はそうじゃなくて、独りで膝をついて教会でお祈りをしているイメージで歌っていただけますでしょうか。そのほんの少しの雰囲気皆さんで作っていただけますでしょうか。
- 631 【Ihr_ stürzt】 そこに膨らみがありませんか?? ほんの僅かにほのかに香る膨らみをください。
- 632 【nie-der,】 “nie”, “der,”スタッカート。
- 643 【Ü-ber~】 一番大事なことを言ってますよね。“彼は必ず星の下に住んでいる”。
- ……ここで力尽きないようにしてくださいね。ここが一番大事なところだと思って、母音を長めに歌いましょう。
- 650 【~】 今の音程はさっきよりいいんですけども、それを皆さん、ppの世界で作らしてください。
- ……本当に教会の中で独りで膝まづいてお祈りしているかのように声を作りたいのです。
- ……お腹の支え。お腹の支えが足りていないのです!?
- 654 【woh--nen.】 …ここまで。(早めに“-nen.”を切ったりで揃っていなかったため、指揮どおり最後まで伸ばす指示)

……“-nen.”の最後は口を閉じない“…n.”。念仏の“ネン”だと思ってください。

♥ 655 【Seid_ um--~】 アルトの皆さん、母音を長く“Seid_ um-schlun-gen, Mil-li--o-nen!”繋げてください。それを急がないように。急ぐ必要はないですよ。

● 655 【~】 “Seid_ um-schlun-gen!…”と出てきた時には母音を長く。“Freu-de, schö-ner Göt-ter-fun-ken, …”

”は跳ねてください。伸ばすと跳ねる2種類を覚えて帰ってください。その後は複雑な動きがずっと続きますけども、結局は同じことです。

……喉がきつくならないように、呼吸が浅くならないようにしましょう。肩を楽に、体を楽に。

♣ 662 【Seid_~】 前半、もっと長めに“Seid_ um-schlun-gen, Mi-li-o-nen!”。

♠ 663 【Freu-de, schö-ner~】 688小節までを一つの流れだと思ってください。

◆ 664 【Freu-de!~】 きついかもしれませんが、子音のほうが声よりも先に出てこないとそれが聞こえてこないです。“Freu-de!(664) Freu-de!(666)”声の方が先に出てきます!?

♠ 670 【Hei-lig-tum! Seid_~】 “Seid_ um-schlun-gen!”と前に出ている所がありますよね。それをしっかり掴んでください。

……そこ“Seid_”が早くならないように。

……“Seid_ um-schlun-gen! Mil-li--o-nen!”と母音を長く歌ってください。そこよろしくお願いします。

♣ 671 【Freu-de, schö-ner~】 全体的にここは転びやすくなっている所なので、転ばないようにしましょう。

● 700 【-lig-tum!~】 ここでソプラノに“Seid_ um--schlun-gen,…”が出てきますよね。バスの人は702小節から。ですからここはソプラノとバスの掛け合いです。708小節でテノールがはみ出して出てくる。それを追いかけるようにアルトの人が709小節から“Seid_ um--schlun-gen,…”と出てきます。これ、皆さん、しっかり理解しましょう。

♥ 738 【Such' ihn~】 音程がちょっと無くなっています。…それをもう一回正確に。

● 745 【zelt! Brü~】 “Brü-der!”のsf忘れないでください。もう一回“Brü-der!”(748)がきます。ここも“Brü-der!”の“Brü-…”を強く。

◆ 762 【-nen.~】 惜しいですね。ソプラノの方、最後の音、しっかりキープしましょう。

● 762 【-nen.~】 この綺麗なハーモニーを最後に響かせたいのです。

● 795 【Dei-ne Zauber,~】 pが書いてありますが、小さいと思わないで、ワクワク感のpをください。fのワクワク感をそのまま圧縮したpを歌ってもらえますか。

● 806 【Al--le~】 そこが皆さん、変わらないといけないんです。スイッチが変わらないといけない。pからcresc.してfになって…“Al--le Men-schen,…”はffです。しかも前にちょっと飛び出してるっていう、このベートーベン先生の特徴の形をしっかりと作り出してみたいんです。ここチャレンジしてみたいです。もう1回いいですか…

○ 810 【Men-schen wer-den】 “Men-…”そこに書いてあるの何ですか? “>”。dim.からのpが、それきっちり1拍で。しっかり無くなりましょう。

- 812 【sanf-ter〜】 漂う感じは間違っていないのですが、それを同じテンポ感でやってみましょう。ソプラノを聴きながら他のパートは“sa…”ってやってみましょうか。
- 818 【Dei-ne Zau-ber,〜】 こども同じです。ワクワク感のあるpをください。「私たちにはコレがあった、コレが…」ワクワク感というか探し求めていたものをやっと見つけたという…。このワクワク感のpが欲しいんです。
- 832 【Men-schen!】 ここはもう、早くいきましょう。“al-le Men-schen!”。……そこはそのまま行ってください。僕はソロを振らないといけないので、ゆっくり行きますけども、皆さんは“al-le Men-schen!”とそのまま行ってください。
- 864 【Brü-der!】 “Brü-der!”をハッキリ歌うために、その前に“gan zen Welt!”がありますよね。“…It!”を863小節の2拍目の頭で切りましょう。……“…It!”を早く切る代わりに“Brü-der!”をハッキリ喋ってください。
- 880 【Die-sen〜】 ベートーベン先生はもう、人間のことを考えてないですよ。いつも思うんですけども。“gan-zen Welt!”の“Welt!”に必ずffが付いてますよね。ここ(887,891,893)に向かって歌うようにしてください。そこに矢印を作ってください。
- 896 【--〜】 皆さん4分音符になった瞬間、自信をなくすんだ(笑)!?自信がなくなってます。そこはハーモニーにならず、必ずユニゾンです。“ミドラソミドラ…”。……今の4分音符を長めに。階段状にならないように、なめらか、なめらか。
- 904 【Freu-de,】 fが2つ付いています。もう1回きちんと言い直しましょう。“Freu-de, Freu-de, schö-ner Göt-ter-fun-ken!”。……“Fre…”これ、遅れないようにしてください。
- 912 【fun ken!】 僕は最後のとこ、“fun ken!”ってテンポどおりじゃなくて、速く言い切ります。
- 919 【Göt-ter-fun-ken! Göt-ter-〜】 一番最初に僕が言いましたよね。“歓び”、“美しい”、“神々の火花”と3つありますよ、と。これが最後に直結するんです。それを皆さん、確認してください。
- 920 【fun-ken!】 もっと速くていいです。最後にオーケストラに「行けえ!!」っていうふうに終わりたいので、速く喋って構いません。……今の“fun-ken!”がとても良いです。それを忘れないようにしましょう。
- ★ 920 【お話し】 世の中、いろんなことがありますけれども、この時代にこの曲を歌うことに意味があると思うので、お互いまた健康に気をつけながら頑張りましょう。今日はありがとうございました。(拍手)

◆指揮がとても丁寧で、歌いやすかったです。
 ◆楽しみにしていた山脇先生の指導、とても勉強になりました。歌いやすかったです。母音、子音に気をつけて頑張りたいと思います。
 ◆久しぶりの練習でしたが、山脇先生の指揮で歌えて良かったです。コ

ロナが流行らないことを祈るのみです。
 ◆久しぶりの声出しで、あまり高音がきれいに出せませんでした。指揮者のご指導がとてもわかりやすく、すばらしかったので、来て良かったです。
 ◆やっと皆様にお会いできて一緒にうたうことができ、とても嬉しい

です。本番まであと26日。頑張りましょう。
 ◆コロナでどうなるか不安だったけれど、何とか練習することができてよかったです。
 ◆久しぶりにれん習をすることが出来ました。

◆次は体調を整えてもっと声が出せるように頑張ります。今日もとても勉強になりました。

◆ソプラノのG.Aの音が何度も何度もやり直して、練習するのがきつかったです。音の高さ的にはなんでもないので…。

◆山脇先生! 指揮がいつそう上手になっていました! 無駄がなくて素晴らしい! ありがとうございます!

◆山脇先生の指導のおかげで、うまく歌えてなかったところがポイントがわかって歌いやすかったです。気持ちをこめて歌えるように復習します。

◆久しぶりの第九の練習! 声のでるか心配ですが、頑張ります。

◆おひさし振りです。皆様のお顔を見たかったです。皆様のお声を聞きたかったです。この「第九」が続くかぎり延岡の合唱界にヒビが入ることはないかと確信しています。健康に留意して本番までがんばりましょう。(m♪)

◆久々の総合練習、楽しかったです。山脇先生の指導、ありがとうございます。もちろん柳田先生の元気な指導、毎回楽しいです。いつもユーモアあふれて指導、素晴らしいです。(und Kraft)

◆自主練がたりませんでした。がんばります。

◆久しぶりの練習で楽しかったです。

♥指揮者にあえるのでたのしみです。とても確実にポイントをおさえてご指導されるステキな先生だった。山脇先生、ブラボー。頑張ります!

♥初めての指揮者練習だったので、きんちょうしました。

♥久しぶりだったので、忘れていたことが多かった。

♥全員集いで歌うことがうれしかったです。

♥久しぶりの練習で、緊張し高音がだせませんでした。

♥2回お休みが入り、一人ではなかなか練習できず困っていました。やはり皆さんと一緒に練習でき、良かったです。ご指導ありがとうございました。

♥山脇先生すごい!! わかりやすいし歌いやすいです。このきびしい状況の中、歌える幸せ。本番が楽しみ。それまでにやるべきこと、練習しなければならぬことがたくさんできました。

♥山脇先生のご指導、とても丁寧で解り易くてよかったです。言葉の意味も再確認できたので、気持ちを込めて歌えます。

♥久しぶりで楽しく、山脇先生のご指導も本当に素晴らしかったです。(よっち2525)



♥頑張ります。

♥本日初めて参加しました。宜しくお願いします。

♥山脇先生のごしどうありがとうございます。前拍、あと拍がいまいちわかりませんでした。すみません。柳田先生、またおしえてください。

♥とても良い指揮者でありありがとうございます。よかったです。(Emily)

♥楽しかったです。おもいっきり大きな声で歌えました。勉強になりました。

♥久しぶりの練習でしたが、楽しかったです。無事に本番を迎えたいですね! コロナよ去れ!!

♥久しぶりの練習、しかも山脇先生の指導という事で、とても楽しく声

を出せました。本番に向け自主練もがんばります。(ヤン)

♥久しぶりの練習で声が出にくかったです。

♥山脇先生のすごくわかりやすい表現で指導してもらって良かったです。即日ファンになりました。お疲れのところサインとお写真をとっていただき、感激です。がんばりますので、よろしくおねがいします。

♥指揮者、とてもこまやかな指導さすがですね。がんばりました。つかれました。

♥たくさんチェックが入りましたが、一つ一つクリアしていきます。頑張ります!!

♣おつかれ様でした。練習が進むにつれて声が出る様になりましたが、

テンポについて行くのがやっと。今回も強弱大事ですね。(60056)

♣細く長く静かにゆっくりやさしくゆるやかにだけど、とても的確に適切にわかりやすくかみくだき、順序立てて手に取るように理解させて組み上げて仕上げていく名医のような分析力と指導力と統率力に感謝しました。萌えました。この

調子でがんばります。

♣つかれた!!(T.Kawa)

♣今度の先生はパワーがあり、とてもやりやすかったです。(ねこぶんじゃった)

♣夜の練習はこられません。すみません。今日の練習、うれしかったです。

♣すいません仕事で遅れました。

♣今回初めての練習に来ました。

595小節からの音が出ない。悔しい。もっと練習します。

♣はたして遅れをとりもどせるか?

♣初めての指導者練習、記帳しましたが、とても充実していました。

♣山脇先生の指導の元、曲想がつくようになりました。声量も上がったような気がしました。

●編集後記

次回は**10月1日**(金)18:30~21:00

中2日でもやればできるものです文字おこし。あとは皆さんがこれを楽譜に! munenori@horita.jp